

甲子園・鳴尾浜・西宮浜

ぷらっとウォーク 西宮探訪MAP

高校球児の憧れの地で、阪神タイガースの本拠地でもある甲子園球場。この球場と共に街が発展しているのも、もともとリゾート地であったという歴史からも知れません。その面影を残す旧甲子園ホテル。新たなリゾート地として多彩な楽しみ方ができるベイサイド。アクティブに過ごしたいエリアです。





ぶらっとウォーク

西宮探訪MAP3

甲子園～鳴尾浜・西宮浜



新型コロナウイルス感染拡大により営業時間・定休日・見学の実施状況などが異なる場合がありますので、詳細は各店舗・施設へお問い合わせください。

甲子園球場と共に



高校野球にプロ野球、野球シーズンには連日の賑わいを見せる阪神甲子園球場。その歴史は古く、開場は大正13年(1924)。甲子(きのえね)の年に出来たことから甲子園と名づけられました。令和4年(2022)3月にリニューアルした甲子園歴史館では、そんな球場の歴史を

はじめ、高校野球、阪神タイガースの歴史を知ることができます。

甲子園球場の周辺には必勝祈願に訪れる素盞鳴神社や、高校球児や野球選手が通う飲食店があるほか、高校球児が宿泊することもあるため、市内でも旅館などの宿泊施設や野球場、公衆浴場までが集中するなど、甲子園球場と共に街ができていったことがよくわかります。

旅館の女将が語る、高校球児のちょっといい話



「うちは毎年、鹿児島県代表が宿泊しています。高校球児はいい子ばかり。みんな行儀いいし、挨拶もするし、スリッパもきちんと揃えるし、食器の片付けを手伝ってくれたりも。親の旗だけじゃあはいかない。野球だけが上手くてもダメなんですよ。高校野球って、気は遣いますよ。風邪をひかないようにクーラーをかけすぎないとか、お腹壊さないように買い食いはいしなとか、つつい口うるさくなる。でも、体調管理とか、そういう意識の高い子が多い学校は、やっぱり強い。どんどん勝ち上がってくると田舎のお兄ちゃんやったのが、イケメンくんに見えてくる(笑)。そんな風にどんどん変わっていくのを見るのが楽しくて。毎大会ごとに、いろいろな思い出を作ってくれることが、この仕事をやっていて一番のやりがいですね」

「やっこ旅館」女将 芳本三栄子さん

D-4

甲子園プラス



阪神甲子園球場の隣に誕生した「甲子園プラス」は、ボールパークエリアに新たな「楽しさ」や「にぎわい」をプラスする商業施設です。生まれ変わった甲子園歴史館、子どもが遊び・学べる施設、ファミリーで訪れやすい飲食・物販店舗をお楽しみください。

C-4

甲子園素盞鳴神社

「タイガース神社」とも呼ばれているが、甲子園球場よりずっと以前からこの地にあった神社。境内には野球上達を祈願する野球塚や野球ボール型の御影石のモニュメント、撫でるとご利益のある石なども。



神社

TEL.0798-41-4556
甲子園町2-40

旧甲子園ホテル物語

甲子園ホテルは昭和5年(1930)に、帝国ホテルの支配人・林愛作の理想に基づいて計画されたリゾートホテルでした。設計は建築家フランク・ロイド・ライトの愛弟子、遠藤新。当時は「東の帝国ホテル、西の甲子園ホテル」と並び称され、皇族などの社交場として賑わいました。



建築

F-6

武庫川女子大学
甲子園会館TEL.0798-67-0079(庶務課)
戸崎町1-13 ※見学要予約

現在は武庫川女子大学甲子園会館として、女子大としては珍しい建築学科の校舎に。また、地域の生涯学習の場としても使われています。打出の小槌をイメージしたオーナメントや緑の瓦、天井の障子など、日本の伝統美をいかした洋式建築は、今に息づく貴重な教材です。

国登録有形文化財(文化庁)／近代化産業遺産(経済産業省)／景観形成建築物(西宮市)

D-4 甲子園歴史館

阪神甲子園球場、高校野球、阪神タイガースの歴史を一堂に会した歴史館。普段の野球観戦では見ることのできない球場内の裏側をガイド付きで見学するスタジアムツアー(前日までに要予約)も実施。

TEL.0798-49-4509 甲子園町8-15
10:00～18:00(入館～17:30)(季節により変動)
入館有料
休:月曜(試合開催日、祝日は除く)、
年末年始、メンテナンス休館あり



甲子園おみやげロード

JR甲子園口駅から阪神甲子園駅周辺には、夙川のスイーツロードにも負けないほどに、質の高い和洋菓子店が点在しています。それぞれの工房では甲子園をイメージした和洋スイーツを開発。工夫を凝らした甲子園みやげは地元の人にも愛されています。



A-4 西宮砲台

幕末のころ、国防に不安を感じた江戸幕府が都督議の要地にあたる大阪湾に砲台を築いた、その中のひとつ。慶応2年(1866)に完成した直後に明治維新となり、実際に使われることはなかったとか。高さ12m、周囲53mもある大きなもので、国の重要文化財。



文化財

まだまだあります！
必見スポット

C-3 甲子園浜海浜公園

「ふるさと海岸地区」は阪神間に唯一残された自然の砂浜・干潟・磯がある貴重な浜。

TEL.0798-46-3193(公園管理事務所)

A-3 新西宮ヨットハーバー

日本有数の規模を誇る。年間を通じてさまざまなイベントも。

TEL.0798-33-0651 西宮浜4-16-1

D-3 キッズニア甲子園

子どもの職業・社会体験施設。対象3～15歳。有料・要予約。

TEL.0570-06-4343
甲子園八幡町1-100 らばーと甲子園3020

レンタサイクルのご利用

駅周辺ではレンタサイクルがご利用頂けます。

・駅リくん(JR甲子園口駅のみ)

・HELLO CYCLING

※スマートフォンなど、アプリが使える環境が必要です。詳しくご利用方法については各HPをご覧ください。

博物館

A-3 西宮市貝類館

菊池典男氏から寄贈された黒田徳米博士の貝類資料、約3800種類4万点を収蔵。さまざまな環境に生きる貝の自然の不思議な世界が楽しめる。中庭には海洋冒険家、堀江謙一氏のマーメイド4号を展示。

TEL.0798-33-4888 西宮浜4-13-4
10:00～17:00(入館～16:30) 入館有料
休:水曜(祝日は翌日)、年末年始、夏休み期間中は無休

